

編集後記

昨今のコロナ禍の影響で、様々なイベントが中止となり、人と人が直接会う機会が極端に減ってきています。例年であれば工事関係者を集め安全週間での意識高揚を図る安全大会も、集会とせず動画配信で行いました。今後は、コロナをきっかけにITを上手に活用したイベントが主流になる様です。あらゆるところでニューノーマル(新常識)が始まりました。

高藤建設から広がるコミュニケーションマガジン

藤友

TOH YU

VOL
415

2020
SUMMER



巻頭特集

全国安全週間

TAKAFUJI仕事図鑑

人と環境の未来をみつめて
高藤建設株式会社

〒800-0055 北九州市門司区東新町1丁目1-30
TEL (093)381-0461 FAX (093)381-0543

全国安全週間

news 01

安全週間 社長メッセージ

第93回安全週間スローガン
「エイジフレンドリー職場へ、みんなで改善、リスクの低減」

エイジフレンドリーは、「高齢者の特性を考慮した」の意味です。60歳以上の雇用者数は過去十年間で1.5倍に増加し、労働災害に被災する割合も増えています。全員一体となってリスクアセスメントを行い、安心・安全な職場環境づくりに努めたいと思います。新型コロナウイルス感染防止、夏場の熱中症対策にも十分配慮し、“ゼロ災”に向けて協力していきましょう。



統括安全衛生管理者
代表取締役
高藤元太郎

大会の様子は
こちら！



安全祈願
の様子

news 02

安全大会を 動画配信しました。

今年の安全大会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、例年の集会形式とはせず、安全表彰の様と社長メッセージ及び協力会社長のメッセージを動画配信する形で開催しました。



令和二年度 安全表彰受賞者

高藤建設の部

優良賞 杉直哉
努力賞 河崎 竜市
長野 雄一

協力会社の部

社長賞 樹北清工業 松崎 修治 様
協力会会長賞 日東工務機 黒木 章弘 様 朝メタルエンジニア 茨木 俊憲 様
末永商事機 水卜 清志 様 機アキモト 加藤 健司 様

news 03

協力会総会を 書面決議としました。

令和2年度「高藤建設安全衛生協会第52回定時総会」は、新型コロナウイルス感染予防の観点から例年実施しています集会形式を行わず、会員へ書面議案を郵送しました。会員数48社、書面回収41社（議長を除く）、規約第4章第13条2項過半数の回収をもって成立しました。

議案審議について

第1号議案	令和元年度事業報告	(承認41・非承認0)
第2号議案	令和元年度決算報告	(承認41・非承認0)
第3号議案	役員改選	(承認41・非承認0)
第4号議案	令和2年度 事業計画案審議	(承認41・非承認0)
第5号議案	令和2年度 予算審議	(承認41・非承認0)

原案通り
全ての議案は
書面承認数41社で
可決されました。

改選された役員

会長	元村 春雄	有限会社元村建設（造作工事）
副会長	瀬口 昇司	富士施工有限公司（内装工事）
理事	井上 真吾	有限会社井上板金加工所（板金工事）
	谷口 貴幸	株式会社常盤空調設備（管工事）
顧問	末永 武豊	末永商事株式会社（タイル工事）
監事	野川 卓司	株式会社野川商会（建築金物）

全国安全週間 安全作品紹介

社員と家族から、安全意識高揚のためのポスター、習字、標語、バッジを募集。全80作品の応募があり、受賞は次の通りです。

標語の部

1位 忘れるな ヒヤリで済んだ その作業 大阪支店 古賀忠司	2位 一安心 その隙・油断 一大事 I-T開発室 高良しおり	3位 急いでも 危険はないか 一呼吸 小さな危険 油断と通信が 命取り 設備技術部 中川誠
佳作 危ないよ！ 声かけ人の和 無事故の輪 これくらい 甘い考え 事故のもと 慣れた手に 潜む大きな 落とし穴	管理部 座木 恵子 福岡支店 千々和 幸輔 管理部 志水 美美佳	

金賞 第93回 全国安全週間 2020.7.1~7 事務局 6.1~30	銀賞 第93回 全国安全週間 2020.7.1~7 事務局 6.1~30
社長 高藤 元太郎	管理部 座木 恵子
銀賞 第93回 全国安全週間 2020.7.1~7 事務局 6.1~30	銅賞 第93回 全国安全週間 2020.7.1~7 事務局 6.1~30
管理部 小原 玲奈	社員家族 高藤 啓太

金賞 第93回 全国安全週間 事務局 6.1~30 2020.07.01~07.07	銅賞 第93回 全国安全週間 事務局 6.1~30 2020.7.1~7
管理部 志水 美美佳	建設部 江木 一雄
佳作 ADD室 伊藤 沙也加 ADD室 加藤 葉子 建設部 吉浦 隆市 社員家族 高藤 啓太 社長 高藤 元太郎	佳作 ADD室 豊島 和司 社員家族 高藤 春紀 社員家族 高藤 裕太 I-T開発室 高良 しおり 管理部 座木 恵子

一般の部 天賞 尊人重命 社員家族 江木 加代子	地賞 尊人重命 社員家族 高藤 春紀	人賞 尊人重命 社員家族 湯下 都	小学校低学年の部 天賞 ぜんん 社員家族 湯下 萌音
小学校高学年の部 天賞 第一安全 社員家族 和田 遼太	地賞 第一安全 社員家族 高藤 さくら	中学生の部 天賞 意安識全 社員家族 和田のどか	地賞 意安識全 社員家族 高藤 大空
入選 尊人重命 建設部 江木 一雄	尊人重命 社員家族 江木 結子	尊人重命 福岡支店 湯下 憲二郎	尊人重命 社員家族 和田 美由紀
尊人重命 社員家族 和季 世香	尊人重命 大阪支店 瀧 秀次	尊人重命 社員家族 高藤 啓太	尊人重命 社員家族 高藤 裕太



PICK UP!

TAKAFUJI お仕事図鑑

最新の施工実績を、各担当者より紹介します。

もち吉宮若工場



安心・安全・快適に配慮した新しい工場が完成

DATA



所長
安井 徹

福岡支店所属

既存の宮若工場に隣接する、新たな工場の建設です。もち吉様のモットーである『米よし、水よし、技もよし』を生かせる製造ラインとなっており、LED照明も多く設置。換気設計はもとより、スポットクーラー等を設置し、従業員への配慮が行き届いた安心・安全・快適な仕様です。関係者各位にご協力を頂き無事故無災害にて竣工することができました。

■発注者／株式会社 森田あられ 代表取締役 森田長吉 様 ■工事名／株式会社もち吉揚げ物宮若工場新築工事 ■設計監理／高藤建設株式会社福岡支店 一級建築士事務所 ■工期／2019年9月10日～2020年4月15日 ■規模／鉄骨造2階建 床面積2,484.12㎡ ■場所／福岡県宮若市



七福運送筑後小郡物流センター



交通の要所に完成した大型物流センター

DATA



所長
山平 智也

福岡支店所属

七福運送様の新たな物流センターが完成しました。建設地は筑後小郡ICから約5分、九州の新たな物流拠点として注目されている場所です。この地は七福運送の東原会長様の出身地である小郡市に隣接しており、思い入れのある地でもあります。建物は屋根が断熱二重折板葺き、外壁はALC板を使用。約3,330㎡の常温倉庫と2階建ての事務所が併合したものとなっております。

■発注者／有限会社 七福運送 代表取締役社長 東原聡子 様 ■工事名／㈱七福運送筑後小郡物流センター新築工事 ■設計監理／高藤建設株式会社福岡支店 一級建築士事務所 ■工期／2020年1月6日～2020年5月31日 ■規模／鉄骨造2階建 延床面積3,330.00㎡ ■所在地／福岡県三井郡大刀洗町



RENOVATION ▶ 三井倉庫土佐堀事務所



新型コロナ流行の中 無事故無災害で完成

DATA



所長
瀧 秀次

大阪支店所属

大阪市内のオフィス街にあり、とても歴史を感じる建物を今回リニューアルさせて頂きました。倉庫部分の窓をアルミパネルに、吹抜け部分の連窓大窓は全て断熱サンドイッチ鋼板パネルを取付け、覆っています。パネルは白の縦張り、アクセントの水平ラインは黒、事務所窓の上下の壁ラインも黒で塗装し、引き締まった外観になりました。

■発注者／三井倉庫ホールディングス株式会社 様 ■工事名／三井倉庫土佐堀事務所外壁改修工事 ■設計監理／高藤建設株式会社大阪支店 一級建築士事務所 ■工期／2019年10月1日～2020年5月31日 ■規模／鉄筋コンクリート造5階建 外壁面積 5,600㎡ ■所在地／大阪府大阪市



PICK UP!

ただいま施工中

現在施工中の物件を各担当者より紹介します。

北九州湯川病院



DATA



所長
和田 宣明

建設部所属

増築棟の進捗は順調

増築棟は内装仕上げや内部外部防水工事で、7月中旬には外部足場解体を予定。改修棟内部は、電気設備工事のボリュームがあるため多少遅れがあるもののサッシ工事、設備工事もほぼ終わり、内装仕上げ工事を行っており、順調に進捗しております。

■発注者／社会医療法人北九州病院 様 ■工事名／北九州湯川病院移転増改修工事 ■設計監理／株式会社内藤建築事務所 様 ■工期／2019年3月28日～2020年11月30日 ■規模／増築部 鉄筋コンクリート造6階建 延床面積6,905.61㎡ 改修部 鉄筋コンクリート造7階建 延床面積9,546.15㎡ ■所在地／福岡県北九州市

アサヒプリテックひびき工場



DATA



所長
長野 雄一

建設部所属

一致団結し無事故無災害で

焼却プラントの設置工事で、6月初旬でメインの供給棟の鉄骨建方が完了し、屋根工事・外壁工事を進めています。8つの付属棟とプラント工事の同時作業となる中でも、徹底した工程管理・安全管理のもと進捗しています。

■発注者／アサヒプリテック株式会社 様 ■工事名／アサヒプリテック株式会社北九州ひびき工場焼却設備設置工事 ■設計監理／高藤建設株式会社一級建築士事務所 ■工期／2019年10月4日～2020年12月31日 ■規模／3067.29㎡ ■所在地／福岡県北九州市

先入観 せんに入かん

そのことについて、最初に受けた感じ。そのことについて前もって知っていて、つくりあげた見解等のことです。実はこの「先入観」というのが、暗示にかかった様に、自分の人生を大きく支配し、影響を与えることになります。それは、

- 一、(血)両親や家族から流れ込んでくる考えや生き方、価値観です。
- 二、(地)地域や産業界から流れ込んでくる考え方や生き方習慣や前提です。
- 三、(知)時代から流れ込んでくる考えや生き方、知識や常識、価値観です。

両親や家族、地域や業界、時代の価値観で知らず知らずの内に自分なりの考え方や価値観が出来ているのです。例えば父と親しく交流のあった人のご息さんに、自分との付き合いをみていると、自分の周囲にたくさんいます。それは親の考え方や生き方が受けつがれているからでしょうか？

また業界でも、当たり前と思っていた価値観が他の業界ではそれは不合理であり、間違った考え方であるといわれたこともあります。ある地域では男は、口数が少なく無駄口をたたかないのが良い男性だと思いますが、ある地域では、あの人は物を言わず何を考えているのか分からない、あの人は信用出来ないと言われます。

また時代によって、価値観が大きく変わります。戦前の男尊女卑の時代で女性は家庭を守るものであり、社会に進出することはありませんでしたが、現在は女性の時代といわれ、政治家、企業家、文化、芸術、スポーツ等々あらゆる方面で活躍され、社会に貢献しています。まさに時代の価値観の違いです。今まで生きてきた人生、「先入観」や「思い込み」今までの体験から、すぐに閃く「自動回路」の影響を、大きく受けていたことを感じます。

果たして本当の自分であったのか？

本当の自分「真我」を見つけ見直す時です。それは「魂の学」を学ぶことだと思います。



取締役会長 高藤 昌和

vol
04

あれから40年

入社して40年以上たった、ベテランの社員にインタビューしてみました。

第二次オイルショック 就職難の中で無事入社

唐突ですが、私の出身は天草です。会話の中にそれとなく滑り込ませていきます。これは打算的ですが、和ませるにはもってこいの田舎だと思っ、18年間過ごしたのですが私にとっては私の大元を作ってくれた大切な故郷です。頑固もん・男尊女卑の島であり、硬派の風が有りますが、私の世代(昭和30年生まれ(羊年))はいってソフです。



▲1980年(当時25歳)入社当初

さて、40年前ですが(昭和55年入社)当時は第二次オイルショックで、冬の時代と言われていて採用が無いとの事でしたが、何とかご縁で入社することが出来ました。最初の辞令は工事部でしたが現場が無く、とりあえず設計にと席を与えられ、大学の研究室の先輩の下で構造計算を3か月ほどやっていたのですが、どうしても意匠がたくてデザインの方に変わらせて頂きました。その当時は仕事が少ない、それまでは朝の9時から夜の9時まで研究室に居たのに対し、業務は5時に終わり、時間が余ってしょうがないものでした。(今では考えられない事ですが)。そこで会社の周りを走ったり、会社のクラブのバレー部(バドミントン部)で汗を流していました。

営業部に配属。様々な 経験を積み、自分も成長

そうこうするうちに営業部に配属されましたが、企画営業での仕事内容はあまり変わらず設計の仕事で、この時に、設計のお師匠様に基礎をみ

ちり教えて頂きました。またこのころからQC(なぜか営業は健康が大事だと言って走っていました)が始まり、当時社長(現会長)主催のアクティブ21、特許取得MATT4、ボランティアのロータクト、県の青年の船参加、市民大学・高橋恵子先生の講演会聴講、又福岡ではプロネットへの参加、様々な勉強の機会を与えて頂き、今の営業の顔(頭と顔の境ではなく)が広がったと思っています。



▲藤友寮での仲間との思い出の一枚

// 今回のinterview //

1980年入社 40年目

松田 寿彦

熊本県 出身
福岡支店 参与
福岡支店

福岡支店でハードな日々。 妻や子の成長に感謝

6年弱の本社勤務から福岡支店に配属になり、ハードな仕事に突入していき、寝て食べる以外は仕事といった状況でした。今思えばこの時期の苦労が有ったからこそ、今が有ると自負しています。ただこのハードな状況の中にも見合いを行い(今の嫁は7回目。自慢ではありませんが、それまで1回も断ったことがありません)、家庭が出来、子供達が育ちました(今でもそうですが、家の事は全て嫁任せです)。昨年は義理の母が他界し、その生まれ変わりの様に孫が生まれ、この間まで育児を傍で観ていました。私の父が他界するときもそうだったので、私たち男は傍らでおろするばかりで、女性の素晴らしさに今さらながら気づいた次第です(気づいていても何も出来ていませんが)。多くの縁につながり、この40年(生まれて65年)他方本願で過ごせました。末尾ながら廻りの全ての方々に感謝いたします。



▲福岡支店に配属された時の様子